

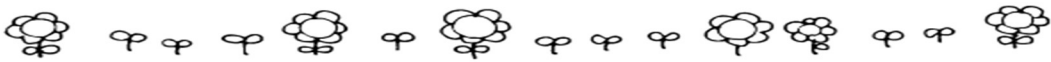


# いすぐみだより

2024. 3. 27 No. 12

朝夕の寒暖差はありますが、日中のポカポカした陽気を浴びて、地面からつくしが顔を出したり様々な草花が咲き始めたりと、春の訪れを感じさせてくれます。

4月に進級を迎えますが、これからも子どもたちが健やかに育っていくことを願っています。



## ☆ おおきくなったね ☆

オムツ交換後、保育者がズボンを履かせようとすると、“自分でやりたい”という気持ちが出てきて、援助を嫌がる子の姿が見られました。やってみようとする意欲を認めながらさりげなく援助し、ズボンが履けると、「(で)きたー」と嬉しそうに伝えに来てくれる姿があります。



寝転んで遊んでいた子も今では、ずり這いやハイハイで動き回ったり、お座りや伝い歩きができるようになったりといろいろな姿勢での探索を楽しんでいます。

また、歩ける子は走ったりジャンプしたりとより動きが活発になり、楽しそうに体を動かして遊んでいます。



友だちと一緒に遊ぶことが楽しくなってきた子どもたち。手をつないで一緒に歩いたり、踊ったりして友だちと触れ合うことを楽しむ姿が増えてきました。

また、月齢の小さい子の頭をなでたり笑いかけたりと優しく接する姿が微笑ましく、成長を感じられます。



入園当初、初めての集団生活で涙が出ていた子の姿もありましたが、今では園生活に慣れ、かわいい笑顔がたくさん見せてくれるようになりました。子どもたちの笑顔や笑い声に元気をもらい、子どもたちの成長する姿を嬉しく思いながら、毎日楽しく過ごさせてもらいました。

この一年間、至らない点も多々あり、ご迷惑をおかけしたこともあったと思いますが、私たち職員を温かく見守り、ご協力やご理解をくださいました保護者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本当にありがとうございました。

